



組み立て説明書 ①

用意するもの

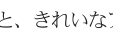
カッターナイフ、はさみ、ピンセット、定規、合成ゴム系接着剤（透明のもの、型紙の余白部分で紙のへらを作り、均一にのばすとよいでしょう。）*オススメはコニシポンドの速乾ボンドGクリアー（ホームセンターなどに売っています）細かいところは、木工用ボンド（速乾）が最適です（木工用ボンドは水を少し加え薄くしてから、メンソウ筆で塗ると確実です）着色用塗料（水溶性アクリル絵の具）など。


作業説明

1 パーツを切り取り線に沿って切り離します。次ページのパーツリストを参考に切る線や折り目などを確認してください。

*パーツのカット面（紙の断面）は組み立て前に水溶性アクリル絵の具などで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

2 ----- 山折り、- - - - - 谷折りの線に沿って折り目をつけます山折りの場合は オモテ、谷折りの場合はウラからカッターナイフや鉄筆などで軽くキズをつけておくとキレイに折れます。ただし、例外もありますので下の説明もあわせて読んでください。折るところはしっかり折るのがポイントです。のりしろを切り落とさないように気をつけましょう。

3 曲面（アール）をつける場所は、円柱状のものを芯にして指で十分にしごく、きれいなアールがつけます。図の  がアールをつけるところです。接着前に仮組みをして、アールの付き具合を確認しましょう。

4 完成写真や組み立て図をよく見て、必ず、■の番号順に接着してください。図の  のところは紙の裏側を表しています。

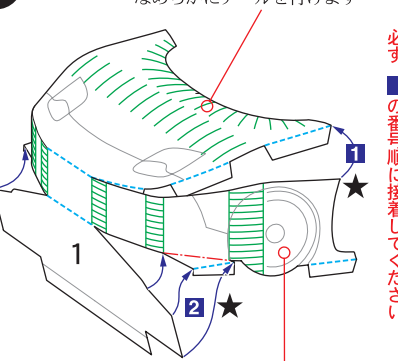
車がゆがまないように、左右対称のパーツは中心のしるしを合わせながら接着してください。パーツNo.の Lは左側、Rは右側を表しています。

★印は、反対側も同様に作業を行ってください。

1 ポンネットをふくらませる感じでなめらかにアールを付けます

折るところはしっかり折るのがポイントです

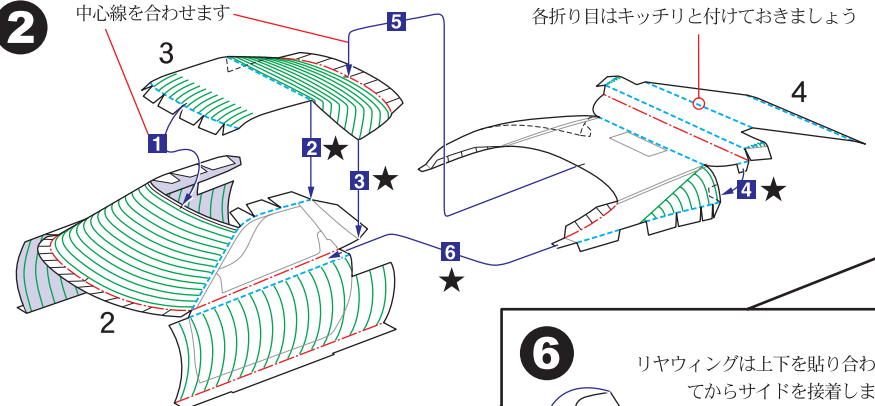
必ず、■の番号順に接着してください



上部形状に合わせて接着していきます

2 中心線を合わせます

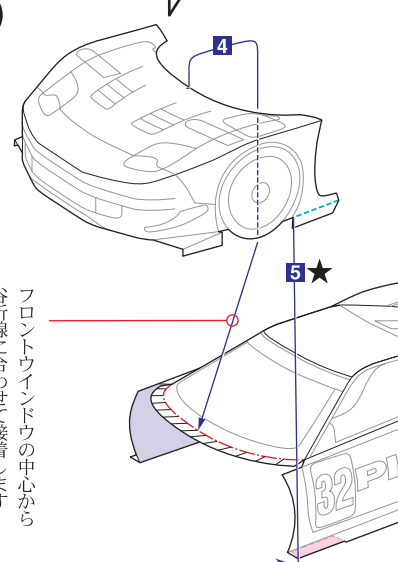
各折り目はキッチリと付けておきましょう



十分なアールを付けてから接着してください

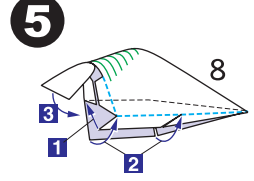
4

フロントウインドウの中心から谷折線に合わせて接着します

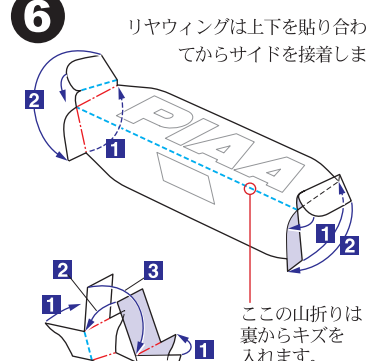


ボディ下部の切り欠きに合わせてボディの裏側に接着します

5

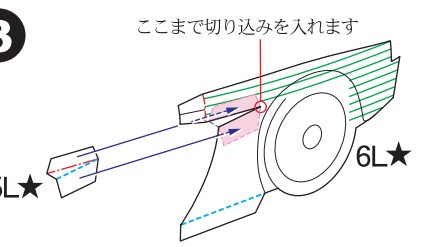


6 リヤウィングは上下を貼り合わせてからサイドを接着します



この山折りは裏からキズを入れます。

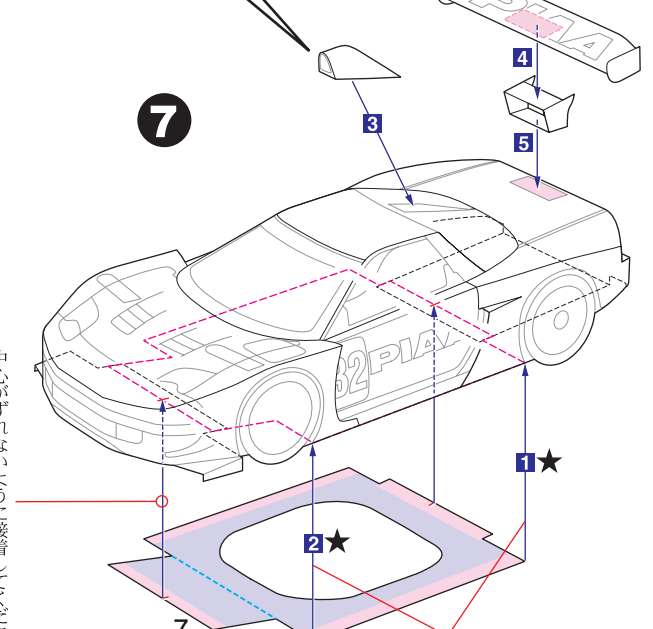
3 ここまで切り込みを入れます



※5R/6Rも同様に接着してください

7

中心がずれないように接着してください



タイヤハウスの端を合わせて接着します



組み立て説明書 ②

パーツリスト

- 切る線
 - - - 山折り
 - · - 谷折り
 - のりしろ
 - 裏にのり
 - L 左側
 - R 右側
- を表しています

